

内容は水産研究課ホームページでも公開しています。
更新は、原則として火曜日夜間におこないます。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温

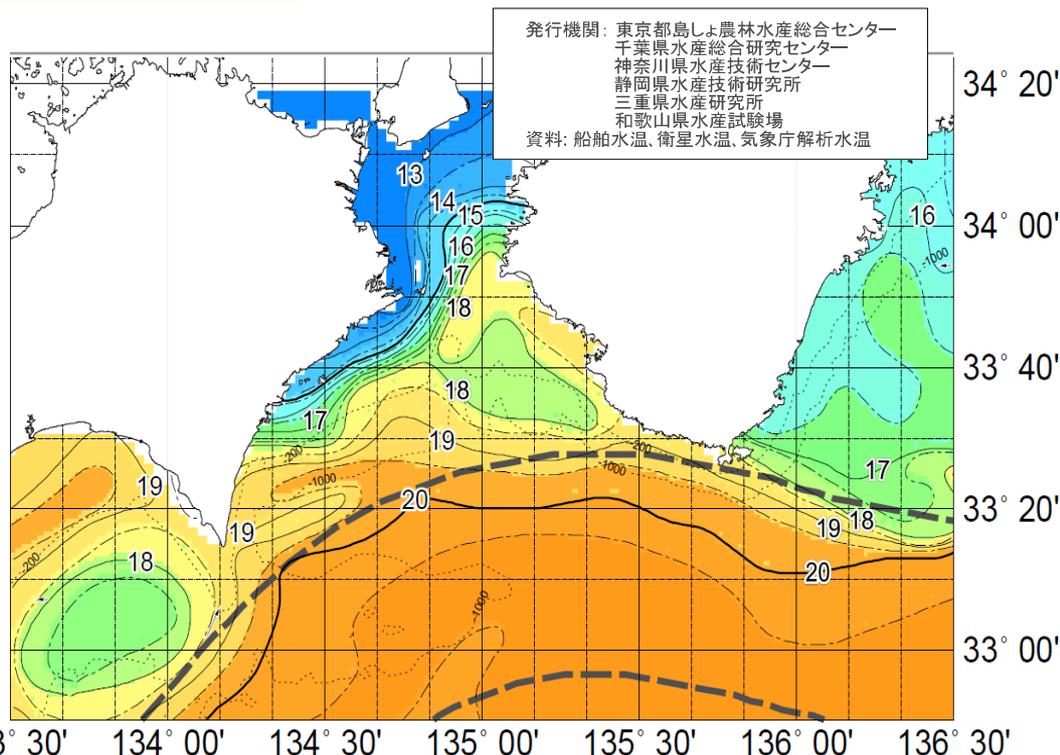
右に4月4日時点の海況図を示した。

黒潮の位置は、前号から大きく変わらず室戸岬沖では「やや離岸」、潮岬沖では「接岸」で推移した。

黒潮本流の表面水温は平年より高めの19℃～20℃台となっている。

徳島沿岸の水温は、播磨灘で11℃～12℃台、紀伊水道で12℃～13℃台、海部沿岸で12℃～18℃台となっている。

室戸岬沖南西部で冷水渦が発生している模様。

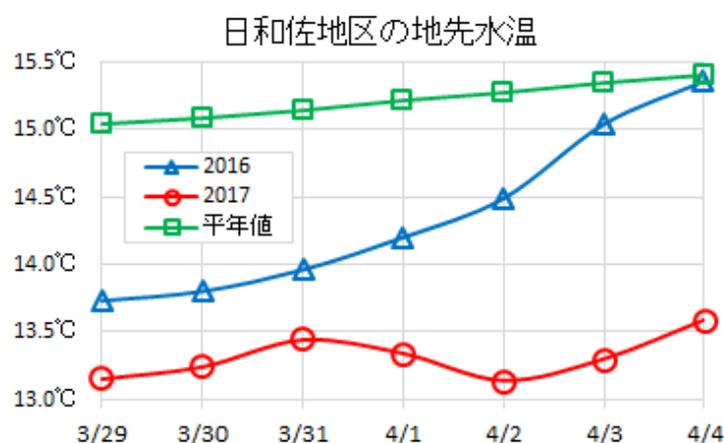
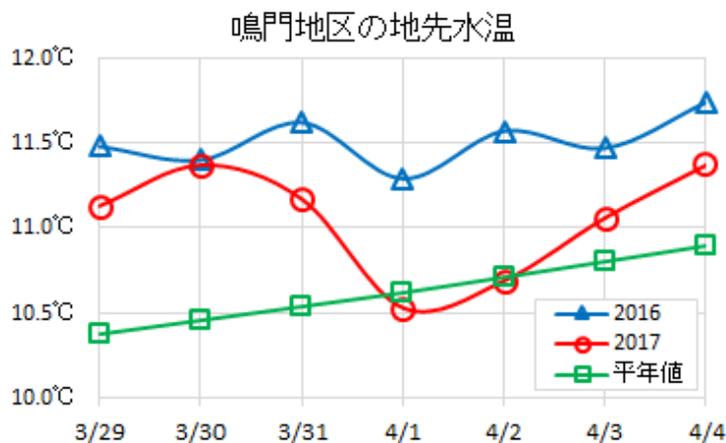


海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

2. 地先水温(3月29日～4月4日)

鳴門地区の地先水温は、期間前半「やや高め」の11.2～11.5℃で推移したのち、3月31日から4月1日かけて大きく下がった。その後、水温は右肩上がりで上昇し、「平年並み」の10.5℃～11.4℃で推移した。

日和佐地区の地先水温は、「低め」の13.2℃～13.6℃で推移した。



※水温の高低 平年並：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上
※平年値 鳴門地区：1981年～2015年の平滑平均値、日和佐地区：1982年～2015年の平滑平均値

3. 週間予報(4月5日～4月11日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖では離岸傾向で「接岸」のち「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「やや高め」の11℃台後半、日和佐地区は「低め」の14℃前後で推移する見込み。

漁況 2017年3月27日～4月4日（旧暦2月30日～3月6日）

1. 紀伊水道(標本漁協数:2)

釣りではタチウオが前週並みの0.3ト水揚げされた。

2. 海部沿岸(標本漁協数:4)

全体の漁獲量は前週並み。

釣りでは、タチウオが減って0.5ト、カツオ狙いの操業が始まってカツオが大主体に0.3ト、マアジが増えて大主体に0.2ト水揚げされた。

延縄では、いとより類が減って大主体に0.4ト水揚げされた。

建網では、メジナ(ぐれ)が前週並みの0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、カタクチイワシが増えて1.0ト水揚げされた。

大型定置網では、ブリが減って0.8ト、イシダイが前週並みの0.7ト、クロダイが増えて大主体に0.6ト水揚げされた。

漁獲量集計表(漁獲が0.2ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比 [※]
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道							
	釣り	11	タチウオ	329	30		→
海部沿岸	釣り	17	タチウオ	537	32		↘
		7	カツオ	287	41		↗↗
		21	マアジ	231	11	大主体	↗
		22	いとより類	368	17	大主体	↘
	建網	62	メジナ	233	4		→
	小型定置網	18	カタクチイワシ	965	54		↗↗
	大型定置網	9	ブリ	831	92		↘
			イシダイ	660	73		→
クロダイ			577	64	大主体	↗	

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘